

国立劇場 キャンパスメンバーズ National Theatre CAMPUS MEMBERS

令和7年5月文楽公演

キャンパスメンバーズ限定イベント

イヤホンガイド無料キャンペーン

5月文楽公演第三部をご観劇の方限定！イヤホンガイドを無料でご利用いただけます。
解説付きの公演に合わせたご利用で、より一層お楽しみいただけること間違いなし！
はじめての文楽鑑賞にもおすすめです。ぜひご利用ください！

対象公演：

第三部(文楽名作入門)

入門「名作『平家女護島』の魅力を探る」

へいけによごのしま

平家女護島

鬼界が島の段

令和7年 5月9日(金)

~5月27日(火)

休演日：15日(木)

★公演期間中 全日対象

午後7時開演

(午後8時20分終演予定)

イヤホンガイド利用方法：

- ① チケットと併せて発券されるイヤホンガイド引換券を忘れず引き取る
- ② ご観劇日当日、イヤホンガイドカウンターにて引き換え
(※ご観劇日当日のみ有効)

公演についての詳細は
国立劇場ホームページをご覧ください。



<キャンパスメンバーズ特別価格>

通常 5,800 円(第三部 1 等席チケット 5,000 円+イヤホンガイド 800 円)のところ、

第三部 1 等席チケット + イヤホンガイド → **2,500 円**

チケットのお申込みは

国立劇場チケットセンター

検索

国立劇場 キャンパスメンバーズ National Theatre CAMPUS MEMBERS

令和7年5月文楽公演のお知らせ

第一部
11時開演

あしや どうまん おおうちかがみ

芦屋道満大内鑑

加茂館の段／保名物狂の段
／葛の葉子別れの段／信田森二人奴の段

第二部
15時15分
開演

よしつね せんぼんざくら

義経千本桜

伏見稲荷の段／渡海屋・大物浦の段／道行初音旅

第三部
19時開演

《文楽名作入門》

入門「名作『平家女護島』の魅力を探る」

へいけにょごのしま

平家女護島

鬼界が島の段

文楽（ぶんらく）って何？はじめてのあなたも！
世界に誇る伝統芸能、のぞいてみませんか？

令和7年 5月9日(金)～27日(火)

会場：シアター1010 〈北千住駅〉4番出口直結



キャンパスメンバーズ限定♪ イヤホンガイド無料キャンペーン!!

5月文楽公演第三部をご観劇の方限定で、
イヤホンガイドを無料でご利用いただけます！
はじめての文楽鑑賞にもおすすめです。
公演中、全日開催！

詳細はこちら



キャンパスメンバーズには特典がいっぱい！

キャンパスメンバーズ特設サイトで
会員限定割引やイベントをチェック👀
購入方法等は裏面をご確認ください♪



キャンパスメンバーズ 特別価格

第一部・第二部	一等席 各	4,500 円
	二等席 各	4,000 円
イヤホンガイド付き 第三部	一等席	2,500 円
	二等席	2,000 円

国立劇場チケットセンター

検索

公演についての詳細は
国立劇場ホームページをご覧ください。



第一部 (午前11時開演)

芦屋道満大内鑑

あし や どう まん おお うち かがみ
加茂館の段／保名物狂の段／葛の葉子別れの段／信田森二人奴の段

第二部 (午後3時15分開演)

義経千本桜

よし つね せん ぼん ぎくら
伏見稲荷の段／渡海屋・大物浦の段／道行初音旅

第三部 (午後7時開演)

平家女護島

鬼界が島の段

《文楽名作入門》
入門「名作『平家女護島』の魅力を探る」
へい け によ ごのしま

文楽

未来へつなぐ国立劇場プロジェクト

国立劇場第231回文楽公演

令和7年 5月9日(金)ー27日(火)

シアター1010

※15日(木)は休演

(センジュ)

主催＝独立行政法人日本芸術文化振興会

BUNRAKU

Japan's iconic puppet theatre registered as an Intangible Cultural Heritage by UNESCO



Program II
Photo by OGAWA Tomoko

National Theatre, Tokyo Presents BUNRAKU Performance in **THEATRE 1010**
May 9 (Fri.) – 27 (Tue.), 2025 *No performance on 15 (Thu.)

Program I **Ashiya Dōman Ōuchi Kagami** (11:00a.m.-2:30p.m.)

Program II **Yoshitsune Senbon Zakura** (3:15p.m.-6:20p.m.)

Program III **Heike Nyogo no Shima** (7:00p.m.-8:20p.m.)

Please enjoy the magic of BUNRAKU
through the appreciation
of classic masterpieces!

For more
information



第一部 (午前11時開演)

芦屋道満大内鑑

平安時代に活躍した陰陽師・安倍晴明は、その卓越した能力ゆえに白狐の子であったという伝説を下敷きにして書かれた作品です。今回は晴明の父にあたる安倍保名が天文学の秘書の継承争いに巻き込まれる「加茂館」から上演、この物語の重厚さを示す構成となっています。騒動で心乱れた保名が狐の化身と出会う「保名物狂」、そして葛の葉(狐の化身)と童子(のちの晴明)との母子の情愛が際立つ「葛の葉子別れ」は時代を越えて変わらない大きな感動を呼ぶことでしょう。続く「信田森二人奴」は人形の三人遣い発祥とされ、騒動の收拾を描きます。多彩な場面が織りなす一大叙事詩をどうぞお見逃しなく。

加茂館の段 五世鶴澤燕三 作曲

口 竹本 南都太夫

乾 平 馬

吉田 亀 玉

竹澤 團 吾

岩倉治部大輔

桐竹 文 哉

奥 豊竹 藤太夫

榊 元 小枝

桐竹 紋 十

鶴澤 燕 三

腰 元 保名

吉田 清 和

保名物狂の段 山村若菜 振付

奴 与 勘平

吉田 勤 玉

口 竹本 碩 太夫

左 近 太郎

吉田 勤 玉

奥 竹本 織 太夫

石川恵右衛門

吉田 勤 玉

ツレ 竹本 織 太夫

安 倍 童 子

吉田 勤 玉

ツレ 鶴澤 藤 允

信 田 庄 司

吉田 勤 玉

葛の葉子別れの段

信 田 庄 司

吉田 勤 玉

中 竹本 三輪 太夫

信 田 庄 司

吉田 勤 玉

切 竹本 千歳 太夫

落 合 藤 治

吉田 勤 玉

豊澤 富 助

腰 元 家 来

吉田 勤 玉

信田森二人奴の段

信 田 庄 司

吉田 勤 玉

豊竹 希 太夫

津 國 太夫

吉田 勤 玉

与勘平

信 田 庄 司

吉田 勤 玉

葛の葉姫

信 田 庄 司

吉田 勤 玉

悪石衛門

信 田 庄 司

吉田 勤 玉

藤治・童子

信 田 庄 司

吉田 勤 玉



葛の葉子別れの段



保名物狂の段

第二部 (午後3時15分開演)

義経千本桜

「人形浄瑠璃の三大名作」の一つで名高い本作の、二段目・四段目からご覧いただきます。兄頼朝との対立が決定的となった源義経は愛妾・静御前に初音の鼓を託し、源九郎の名を与えた家臣佐藤忠信を供に付けて別れ、都を離れます。九州へ落ち延びようとする義経一行は、摂津国大物の船宿に潜伏していた旧敵・平知盛と対決します。安徳天皇を奉じ死力を尽くす知盛の奮戦と悲壮な最期、幼い帝を命がけで支える典侍・局の献身と哀愁、壮大なスケールを持つ一大戦記が展開されます。最後は、三味線の豊かな響きに彩られ、満開の桜が舞い散る絢爛たる舞台を背景に、静御前と忠信が踊りなす名曲「道行初音旅」をご堪能ください。

伏見稲荷の段

豊竹 睦 太夫

九郎判官源義経

吉田 玉 志

野澤 勝 平

亀井六郎

吉田 玉 志

渡海屋・大物浦の段

静 御 前

吉田 玉 志

口 竹本 小住 太夫

武蔵坊弁慶

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

桐竹 勤 十郎

吉田 玉 志

中 豊竹 芳穂 太夫

逸見の藤太

吉田 玉 志

野澤 錦 糸

源九郎狐

吉田 玉 志

道行初音旅

佐藤忠信 実

吉田 玉 志

切 竹本 鍛 太夫

典 侍 局

吉田 玉 志

竹澤 宗 助

安徳天皇

吉田 玉 志

ツレ 竹本 碩 太夫

相徳五郎

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

中納言知盛

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

渡海屋銀平 実

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

竹本 碩 太夫

入江丹藏

吉田 玉 志

竹本 碩 太夫

軍兵・家来

吉田 玉 志

豊竹 靖 太夫

船 頭

吉田 玉 志

豊竹 靖 太夫

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志

鶴澤 清 志 郎

船 頭

吉田 玉 志



道行初音旅



渡海屋の段

ご観劇料 (全部税込)

〈第一部・第二部〉

一般: [1等席] 9,000円 [2等席] 8,000円

学生: [1等席] 6,300円 [2等席] 5,600円

〈第三部〉

一般: [1等席] 5,000円 [2等席] 4,000円

学生: [1等席] 3,500円 [2等席] 2,800円

■ 予約開始=4月14日(月) 午前10時

※障害者の方と介護者1名は2割引です(他の割引との併用不可)。

また、車椅子用スペースがございます。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。

※インターネットでも学生料金、障害者割引による申し込みが可能です。

※残席がある場合、公演会場にて当日券のみ窓口販売いたします。

(当日券窓口=午前10時~各部開演前)

※出演者などの変更の場合はご了承ください。

【電話】 国立劇場チケットセンター (午前10時~午後6時)

0570-07-9900 / 03-3230-3000 [一部IP電話等]



[インターネット]

国立劇場チケットセンター

検索

[プレイガイド]

チケットぴあ

e+(イープラス)

https://tpia.jp/

https://eplus.jp/

グループ観劇受付中! 03-3265-6751
10名様よりご予約を承ります。【営業係】平日午前9時30分~午後6時15分



創る、育てる、未来へつなぐ
くろごちゃんファンド
(国立劇場基金)

お問合せ
03-3265-6719



主催=独立行政法人日本芸術文化振興会

第三部 (午後7時開演)

《文楽名作入門》
入門「名作『平家女護島』の魅力を探る」

お勤め帰りに、学校帰りに、お買い物帰りに、本格的な文楽を短い時間と見やすい価格でお楽しみいただける「文楽名作入門」では、お芝居の前に作品の面白さを解説します。「俊寛」とも呼ばれる名作『平家女護島』をより深くご鑑賞いただけます。

平家女護島

『平家物語』で知られる、俊寛僧都の悲劇を題材にし、島流しにあった罪人たちのドラマが展開する、近松門左衛門の傑作です。俊寛僧都たち三人は権勢の絶頂にあった平清盛への反逆計画を企てたため、西海の孤島である鬼界が島に流罪となりました。そこへ都から訪れた使いが書状を持参しますが、三人のうち俊寛だけは罪を赦されません。絶望し深い悲嘆にくれる俊寛。しかし島ではさらに思いがけない出来事が展開されるのでした……。

望郷、追憶、忍従、そして哀惜……さまざまな人間の感情が凝縮された一時間余りのこの名作を、「文楽は初めて」という方にも親しみやすい解説付き、お求めやすい価格にてご覧いただけます。初夏の夕べは存分に感動を味わえる文楽鑑賞でぜひ北千住へ!!

鬼界が島の段

切 豊竹 若 太夫

俊 寛 僧 都

桐竹 勤 十郎

鶴澤 清 介

平判官康頼

桐竹 勤 十郎

丹波少将成経

蟹 千 鳥

吉田 玉 志

瀬尾太郎兼康

丹左衛門基康

吉田 玉 志

雑 色

大 吉田 玉 志

ぜ 玉 志

い 也 志



第553回

花形演芸会

Engei performance by young star performers

令和7年 5月18日(日) 午後1時開演 (終演予定午後4時)



金原亭 杏寿



田辺 いちか



立川 談吉



笑福亭 生寿



マリア



柳亭 小燕枝



ゲスト

古今亭 文菊

落語「千早ふる」 金原亭 杏 寿

講談「愛宕山梅花の誉れ」 田 辺 いちか

落語「野ざらし」 立 川 談 吉

上方落語「狐芝居」 笑福亭 生 寿

— 仲入り —

落語 —ゲスト— 古今亭 文 菊

漫才 マ リ ア

落語「夢の酒」 柳 亭 小燕枝

● 入場料 2,200円／学生 1,500円 (全席指定)
シルバー(満65歳以上) 1,700円 (前売のみ)

※シルバー料金については当日券での販売はございません。
前もってご予約・チケットお取りの上お出かけください。
※公演会場ではご予約済みのチケットの発券はできません。
※障害者の方には割引があります。詳細はチケットセンターまでお問合せください。
※前売り期間で売り切れた場合は、当日券の販売はございません。
※当日券の購入は現金のみとなります。

● 電話・インターネット予約開始 … 4月18日(金)
● チケットぴあ [PC・携帯] <https://t.pia.jp/>でもご購入いただけます。
● 番組・出演者の一部変更の際はご了承ください。
● 上演中は客席への出入りを制限させていただきます場合がございます。

(チケットのお申込み)
国立劇場チケットセンター [午前10時～午後6時]

☎ 0570-07-9900

[一部IP電話等] ☎03-3230-3000

インターネット

国立劇場チケットセンター

検索

主催：独立行政法人日本芸術文化振興会

会場

渋谷区文化総合センター大和田
6階伝承ホール



国立演芸場
National Engei Hall

〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1

<https://www.ntj.jac.go.jp/>

〒150-0031 渋谷区桜丘町23-21

● アクセス JR渋谷駅新南改札より徒歩5分
● 一般駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
● 客席内での飲食はご遠慮ください。

日本 JAPAN
CULTURAL
EXPO 20

立川流落語会

16日(金)

17日(土)

5月16日(金) ↓ 17日(土) 午後1時開演
(午後4時30分終演予定)

落語	色物	落語	落語	落語	落語	落語	落語	落語	落語	落語	落語
立川	ラ	立川	立川	立川	立川	立川	立川	立川	立川	立川	立川
談	パ	談	雲	志	龍	談	志	吉	らく	らく	らく
春	ル	之助	水	の八	志	慶	彦	笑	人	人	人
	フェ						(真打内定)	(真打内定)			
落語	漫才	落語	落語	落語	落語	落語	落語	落語	落語	落語	落語
立川	まん	立川	立川	立川	立川	立川	立川	立川	立川	立川	立川
志	じゅう	生	志	志	談	志	志	談	が	が	が
の	う	志	遊	春	四	ゑん	の	吉	じら	じら	じら
輔	大帝				楼	ん	ぽん				
	国						(真打内定)	(真打内定)			

仲入り

仲入り



会場
渋谷区
文化総合センター大和田
6階伝承ホール

〒150-0031 渋谷区桜丘町23-21
●アクセス JR渋谷駅新南改札より徒歩5分
●一般駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
●客席内での飲食はご遠慮ください。
●上演中は客席への出入りを制限させていただきます場合がございます。

- 入場料…一般 3,500円/学生2,500円 全席指定
※公演会場ではご予約済みのチケットの発券はできません。
※障害者の方には割引があります。詳細はチケットセンターまでお問合せください。
※当日会場販売用に別枠でのお取り置きはございません。
※前売り期間で売り切れた場合は、当日券の販売はございません。
※当日券の購入は現金のみとなります。
- 電話・インターネット予約開始…4月18日[金]
- チケットぴあ【PC・携帯】<https://t.pia.jp/>でもご購入いただけます。
※番組・出演者の一部変更の際はご了承ください。

国立劇場チケットセンター [午前10時～午後6時]

0570 (07) 9900 03 (3230) 3000 [一部IP電話等]

[インターネット]

国立劇場チケットセンター

検索

※インターネット販売の詳細は、上記チケットセンターホームページをご覧ください。

主催＝独立行政法人日本芸術文化振興会



国立演芸場

National Engei Hall

〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1 <https://www.ntj.jac.go.jp/>



JAPAN
CULTURAL
EXPO 2.0

国立劇場第211回邦楽公演

邦楽で聴く

義経

— 英雄の生涯をたどる —

伝説



幼少期の生死の分かれ目

常磐津節

宗清

浄瑠璃

常磐津初勢太夫

三味線

常磐津文字蔵

名高い五条橋での一勝負

長唄

橋弁慶

唄 今藤長一郎

三味線 今藤長龍郎

義経を慕う静御前の道行

清元節

吉野山

浄瑠璃

清元清美太夫

三味線

清元栄吉

悲劇の英雄の最期

筑前琵琶

衣川

琵琶

奥村旭翠

演目前のご案内 田辺銀治 (講談師)

令和7年

5月17日(土)

12時開演

(午後2時30分終演予定)

国立能楽堂

邦楽で聴く義経伝説

—英雄の生涯をたどる—

幼少期の生死の分かれ目

常磐津節 ^{むね}宗 ^{きよ}清

浄瑠璃 常磐津初勢太夫 常磐津光勢太夫
常磐津和洸太夫 常磐津松希太夫
三味線 常磐津文字蔵 常磐津齋蔵
上調子 岸澤満佐志

義経の母・常磐御前は、まだ幼い義経たちを引き連れて都を落ち延びようとしますが、関守の平宗清に詮議され、絶体絶命の危機に……。常磐御前を詮議する宗清と子供を守るため正体を隠そうとする常磐御前の緊迫したやり取りを常磐津節の迫力ある語りと三味線で描きます。



常磐津初勢太夫



常磐津文字蔵

義経を慕う静御前の道行

清元節 ^{よし}吉 ^の野 ^{やま}山

浄瑠璃 清元清美太夫 清元一太夫
清元國恵太夫
三味線 清元栄吉 清元美十郎
上調子 清元美一郎

義経は戦で数々の武功をあげますが、兄・頼朝と不和となり、追われる身となってしまいました。義経たちが落ち延びた吉野山へ、恋人の静御前が義経の忠臣・佐藤忠信に化けた源九郎狐を供に連れた旅の様子を、清元節ならではの優美な語りと澄んだ三味線で彩ります。



清元清美太夫



清元栄吉

天賦の軍才をもって平家滅亡の功績をあげながらも、兄の頼朝に疎まれて奥州・衣川で死を迎えた悲劇の英雄・源義経。その波乱万丈な人生は多くの伝説や物語を生み、文学や芸能の世界で語り継がれてきました。この公演では、講談師・田辺銀冶によるご案内で義経の生涯をたどりながら義経と彼の周囲を題材にした邦楽作品群をお聴きいただきます。

名高い五条橋での一勝負

長唄 ^{はし}橋 ^{べん}弁 ^{けい}慶

唄 今藤長一郎 東音味見純 杵屋喜三助
三味線 今藤長龍郎 松永忠三郎
上調子 杵屋勝国悠

鞍馬寺に預けられ密かに鍛錬に励んでいた義経は、真夜中の五条橋ですれ違った弁慶に、日頃の鍛錬の腕試しと戦いを挑みます。義経の伝説の中でも有名な、後の忠臣・弁慶との一勝負の様子が、大薩摩節の技法を使った三味線の豪快な撥捌きとともに勇ましく唄われます。



今藤長一郎



今藤長龍郎

悲劇の英雄の最期

筑前琵琶 ^{ころも}衣 ^{がわ}川

琵琶 奥村旭翠



奥村旭翠

頼朝に追われた義経たちは最終的に奥州へ逃げますが、頼朝の圧力に抗いきれなかった藤原泰衡により襲撃されます。弁慶が奮戦するも力尽き、義経は壮絶な最期を遂げるのです。この作品では義経や弁慶の最期を筑前琵琶の哀切な響きとともに語ります。



演目前のご案内＝田辺銀冶（講談師）

令和7年 5月17日(土) 12時開演(午後2時30分終演予定)

入場料金(税込) 6,000円(学生 4,200円) 公演プログラム無料配布

※障害者の方と介護者1名は2割引です。(他の割引との併用不可)。また車椅子用スペースがございます。
詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。
※インターネットでも学生料金、障害者割引による申し込みが可能です。
※出演者などの変更の場合はご了承ください。

予約開始
3月18日(火)
午前10時

【電話】国立劇場チケットセンター【午前10時～午後6時】

0570-07-9900 03-3230-3000
(一部IP電話等)

【インターネット】

国立劇場チケットセンター

検索

【プレイガイド】チケットぴあ (<http://t.pia.jp/>)



※残席がある場合、国立能楽堂チケット売場窓口にて当日券を販売いたします(午前10時～)。

■窓口販売開始 3月19日(水) 午前10時

※国立能楽堂チケット売場窓口・自動発券機／国立文楽劇場チケット売場にて(午前10時～午後6時)
※国立能楽堂チケット売場窓口・自動発券機は国立能楽堂主催公演日のみの営業です。
※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

主催＝独立行政法人日本芸術文化振興会



ご支援が伝統芸能を未来へつなぐ力となります
くろごちゃんファンド(国立劇場基金)
お問合せ ☎ 03-3265-6719 (平日10～18時)



会場 国立能楽堂 National Noh Theatre
渋谷区千駄ヶ谷4-18-1

■アクセス情報

JR中央・総武線 千駄ヶ谷駅 徒歩5分
東京メトロ 副都心線 北参道駅出口1・2 徒歩7分
都営地下鉄 大江戸線 国立競技場駅 A4出口 徒歩5分
都バス 早81(渋谷―早大正門)／黒77(目黒―千駄ヶ谷駅前)
千駄ヶ谷駅前下車 徒歩5分
ハチ公バス 神宮の杜ルート 国立能楽堂下車 すぐ
※駐車場がございませんので、車での来場はご遠慮ください。

National Theatre, Tokyo presents

Embracing the Legend of Yoshitsune
Through Traditional Japanese Music
—Tracing the Saga
in National Noh Theatre

May 17(Sat.), 2025 12:00 p.m. - 2:30 p.m.

Booking opens on March 18(Tue), 2025 at 10:00 a.m.

Box office 0570-07-9900 (10:00 a.m.-6:00 p.m.)

https://ticket.ntj.jac.go.jp/top_e.htm

国立能楽堂

令和七年
五月

May 2025
National
Noh Theatre



5

月間特集
在原業平 生誕一二〇〇年

普及公演 5月10日(土) 午後1時開演

解説・能楽あんない
業平の恋・唐衣を
まとう杜若の精
梅内美華子(歌人)

狂言 簀屑
井上松次郎(和泉流)

能 杜若
種田 道一(金剛流)

定例公演 5月14日(水) 午後1時開演

狂言 業平餅
野村万之丞(和泉流)

能 右近
今井 泰行(宝生流)

企画公演 5月20日(火) 午後1時開演

◎能を再発見する

狂言 布施無経
山本東次郎(大蔵流)

能 雲林院
梅若 紀彰

定例公演 5月23日(金) 午後5時30分開演

狂言 素袍落
茂山あきら(大蔵流)

能 井筒
金春 安明(金春流)

企画公演 5月28日(水) 午後1時開演

◎能を再発見する

狂言 御茶の水
山本 則重(大蔵流)

復曲 賀茂物狂
観世 清和

予約開始
4月10日(木) 午前10時

※国立能楽堂チケット売場窓口・自動発券機は国立能楽堂主催公演日(※)のみの営業(午前10時～午後6時)です。*販売開始は電話・インターネット予約開始日の翌日以降。※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

〔電話〕国立劇場チケットセンター〈午前10時～午後6時〉
0570-07-9900 / 03-3230-3000 [一部IP電話等]
〔インターネット〕国立劇場チケットセンター 検索
チケットぴあ <https://t.pia.jp/> e+ (イープラス) <https://eplus.jp/>

※全公演字幕付です(日本語・英語)。※インターネットでも学生料金・障害者割引(2割引)による申し込みが可能です(他の割引との併用不可)。車椅子などの詳細についてはチケットセンターまでお問い合わせください。※出演者などの変更の場合はご了承ください。

入場料金
〈定例・普及公演〉 正面¥5,500・脇正面¥3,700・中正面¥3,300
学生: 脇正面¥2,600・中正面¥2,300
〈企画公演〉 正面¥7,000・脇正面¥5,400・中正面¥4,400
学生: 脇正面¥3,800・中正面¥3,100

Noh/Kyogen Performances: May 10 (Sat.) 1 pm, May 14 (Wed.) 1 pm, May 20 (Tue.) 1 pm, May 23 (Fri.) 5:30 pm, May 28 (Wed.) 1 pm
Tickets: ¥3,300-¥7,000 On Sale: April 10 (Thu.) 10 am National Theatre Ticket Centre +81-3-3230-3000 (10:00-18:00[JST])
https://ticket.ntj.jac.go.jp/top_e.htm Individual subtitle monitors are available in both English and Japanese.

国立能楽堂

JR(中央・総武線)千駄ヶ谷駅(エレベーター・エスカレーターあり)下車・徒歩5分 都営地下鉄(大江戸線)国立競技場駅下車 A4出口(エスカレーターあり)・徒歩5分 東京メトロ(副都心線)北参道駅下車 出口1(エレベーター・エスカレーターあり)または2(エスカレーターあり)・徒歩7分
都バス早81(渋谷・早大正門)/黒77(目黒-千駄ヶ谷駅前)千駄ヶ谷駅前下車・徒歩5分 ハチ公バス神宮の杜ルート国立能楽堂下車すぐ
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1 TEL.03-3423-1331(代) <https://www.ntj.jac.go.jp/nou.html>

普及公演 幕

5月10日(土) 午後1時開演

解説・能楽あんない
業平の恋・唐衣をまとう杜若の精

梅内 美華子 (歌人)

※解説の字幕表示はございません。

能「金剛流」
杜若

シテ/太郎冠者 アド/主 井上 松次郎
アド/次郎冠者 鹿島 俊裕

能「宝生流」
右近

シテ/杜若の精 種田 道一
ワキ/旅僧 杉山 直弘
小鼓 鳥山 良勝
大鼓 梶谷 英樹
後見 豊田 幸稔
元吉 正巳 坂本立津朗
豊嶋 見嗣 金剛 龍謹
今井 克紀 今井 清隆
宇高 竜成 廣田 泰能

定例公演 幕

5月14日(水) 午後1時開演

業平餅

シテ/在原業平 アド/餅屋 炭野 野村 万之丞
小アド/娘 小アド/布衣 早坂 光太郎
小アド/雅見 小アド/侍 中尾 慎也
小アド/隨身 小アド/隨身 野村 史生
小アド/香持 小アド/香持 野村 拳之介
小アド/傘持 小アド/傘持 炭野 真之介
野村 哲男

能「宝生流」
右近

シテ/前シテ/上賜 後シテ/松葉の神 今井 賢輔
ワキ/鹿島の神職 井井 大志
ワキ/ツレ/従者 井井 謙吉
ワキ/ツレ/従者 井井 謙吉
アイ/所の者 井井 謙吉

企画公演 幕

5月20日(火) 午後1時開演

◎能を再発見する

布施無経

シテ/住持 山本 東次郎
アド/施主 山本 則重

雲林院

シテ/老人 梅若 紀彰
二条后 片山 九郎右衛門
藤原基経 観世 喜正
菅屋公光 館田 善博
前 杉田 信太郎
小鼓 幸岡 正昭
大鼓 原岡 一之良
太鼓 大川 典玄
後見 味方 充

定例公演 幕

5月23日(金) 午後5時30分開演

素袍落

シテ/太郎冠者 茂山 あきら
アド/主 茂山 千之丞
アド/伯父 茂山 千五郎

能「金春流」
井筒

シテ/里の女 後シテ/紀有常の娘 金春 安明
ワキ/旅僧 前 茂山 幸三
アイ/所の者 前 一 幸弘
大鼓 安福 洋太郎
後見 高橋 忍

企画公演 幕

5月28日(水) 午後1時開演

◎能を再発見する

御茶の水

シテ/新発意 山本 則重
アド/住持 山本 泰太郎
アド/いちや 山本 凛太郎

賀茂物狂

狂女 復曲 賀茂の神職 福王 清和
都人(女) 福王 知人
賀茂の神職 福王 雅平
都人の従者 喜多 昌弘
都人の従者 矢野 一之
小鼓 飯田 清一
大鼓 亀田 宗忠
後見 武田 尚信

月間特集 在原業平 生誕二二〇〇年

美男の代名詞とされ、また「伊勢物語」の主人公ともされる歌人・在原業平。業平が様々な登場する演目を取り上げます。
藤原 主人の命令で茶の殿(寛でふるったあとの茶)を挽いていた太郎冠者は、あまりの退屈さについて居眠りを始めてしまい、歌舞の菩薩と杜若の精
杜若 業平が詠んだ和歌でも知られる三河国八橋。旅僧の前に杜若の精が現れ、業平と二

条后の形見の装束を身に纏い舞を舞います。

業平餅 業平が大勢の家来連れ餅屋に立ち寄りますが、高貴な身ゆえお金を持ち歩いていません。狂言版業平の楽しい物語です。
桜葉の神の優美な舞
右近 京都北野の右近馬場へ美しい女たちが桜狩にやって来て、業平の歌をめぐる歌問答が始まります。後に現れる桜葉の神も神々しい祝言能です。

布施無経 寺の住持がお勤めを終えると、いつものお布施が今日は渡されません。遠回しに催促しても、施主はなかなか気づかず…。

明かされる「伊勢物語」の秘事
雲林院 菅原公光の夢に二条后や兄の基経、さらに業平が現れ、「伊勢物語」の世界が眼前に広がります。優雅な王朝世界に彩られた春の能です。後場に業平が登場するなど、原型に近い形で上演します。

素袍落 伊勢参宮の饒別に主人の伯父から素袍を贈られた太郎冠者は、そのことを主人に隠そうとしますが…。

井筒 今とは亡き業平の面影を追ひ、女は井戸に映る男装の我が身と業平を重ね合わせます。「伊勢物語」を題材に永遠の恋を描く世阿弥の代表作です。

御茶の水 清水を汲みに行く途中の門前の娘いちゃんに、新発意は恋心を語りかけます。中世の流行歌謡が彩る恋模様が見どころです。

賀茂物狂 業平を祀る上賀茂社に女が現れます。東国へ行ったとき戻らなかつた夫への想いを断ち切りたいと願う女は「達磨を折るべし」との神勅を受けます。賀茂の祭で賑わう中、ついに夫婦の再会が叶います。

お願い●出演者などの変更の場合はご了承ください。●駐車場がございませんので車でのご来場はご遠慮ください。●上演中は、時計等のアラームや携帯電話の電源はお切りください。●上演中の写真撮影及び録音・録画は固くお断りいたします。

朝る、育てる、未来へつなぐ
くろごちゃんファンド
☎ 03-3265-6719